

島田市デジタル田園都市構想総合戦略（案）について

1 策定の趣旨

これまで、第1期、第2期と「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方創生を推進してきたが、そうした中、国は、地方創生の取組にデジタルの力を活用して加速化・深化させ、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すため、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定した。

本市としては、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を勘案し、社会課題等を踏まえ、地域ビジョンを設定し、「第2期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「第2期総合戦略」という。）」から「島田市デジタル田園都市構想総合戦略（以下、「デジ田総合戦略」という。）」へ改訂する。

2 これまでの経過

令和4年12月23日（金）	国「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を閣議決定
令和5年6月1日～30日	市民意識調査によるアンケート実施
令和5年8月24日（木）	第1回島田市まち・ひと・しごと創生金融機関会議開催
令和5年8月28日（月）	第1回島田市まち・ひと・しごと創生市民会議開催
令和5年9月23日（土）	高校生ワークショップ開催 資料2

そのほか、庁内検討組織である「島田市まち・ひと・しごと創生推進本部」及び「幹事会」を各3回開催

3 第1回島田市まち・ひと・しごと創生市民会議及び金融機関会議の振り返り

(1) デジ田総合戦略の策定の考え方

- ア 第2期総合戦略を生かす形で改訂
- イ 国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を勘案
- ウ 第2次島田市総合計画及び策定中の計画を含めた個別計画等と整合
- エ 第2期総合戦略の評価・検証結果を踏まえる
- オ 市民意識調査のアンケート結果やワークショップでの意見を反映

(2) 地域ビジョン「デジタルの力を生かして 笑顔あふれる 安心のまち 島田」

- ア 地域ビジョンは将来目指す姿を現すものであり、その将来像は第2次島田市総合計画で掲げている「笑顔あふれる 安心のまち 島田」と同じ。
- イ デジ田総合戦略では「デジタルの力を生かして」誰もが便利で快適に暮らせるまちづくりを目指す。

(3) デジ田総合戦略の概要 資料3

ア 横断的な考え方の設定

横断的な考え方として、「SDGsの実現などの持続可能なまちづくり」を位置付ける。

イ 新たに位置付ける施策

基本目標4 水と緑に囲まれた持続可能な暮らしやすいまちづくり

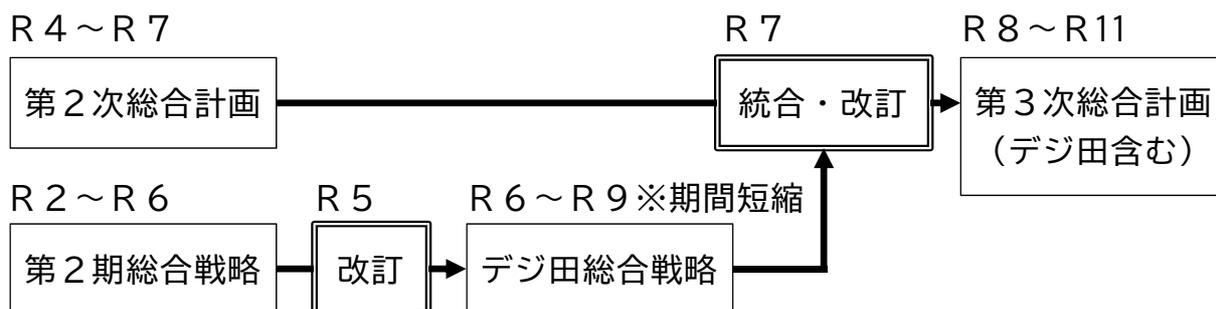
「災害等から生命と暮らしを守る体制の整備」

「誰もがデジタルの力で快適に暮らすための取組の推進」

(4) 計画（対象）期間と今後の総合戦略のあり方

ア デジ田総合戦略の計画期間は、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の計画期間と終了時点を合わせ、令和6年度から令和9年度の4年間とする。

イ 令和8年度から第3次島田市総合計画のスタートを見据える中、最上位計画である総合計画に統合し一体的に推進することで、市民にとっても分かりやすいものとし、地方創生のより一層の推進を図ることが期待できることから、総合計画との統合を視野に入れていく。



4 今後の予定

令和5年11月7日（火） 第2回島田市まち・ひと・しごと創生市民会議開催

令和5年11月9日（木） 第2回島田市まち・ひと・しごと創生金融機関会議開催

令和5年12月～令和6年1月 パブリック・コメント

令和6年3月21日（木） 第3回島田市まち・ひと・しごと創生金融機関会議開催

令和6年3月22日（金） 第3回島田市まち・ひと・しごと創生市民会議開催